

令和5年度 事業計画

(自令和5年4月1日 至令和6年3月31日)

高岡法人会は、「税のオピニオンリーダーとして、企業の発展を支援し、地域の振興に寄与し、国と社会の繁栄に貢献する、経営者の団体である」という法人会の理念に基づき、公益事業を中心に諸活動を展開してまいりました。

令和5年度も、税に関する説明会・研修会をはじめとする公益事業を実施するとともに、会員支援事業の推進による会員増強に取り組んでまいります。

□ 公益関係

1 税知識の普及と納税意識の高揚並びに税の提言に関する事業

(1) 税法税務に関する説明会・研修会・講演会事業

会員はじめ広く一般の企業及び市民を対象に、税法・税務を中心とした説明会・研修会・講演会・セミナー等を実施し、税知識の普及による納税意識の高揚に努めます。

また、企業の税務コンプライアンス向上のために取り組んでいる「自主点検チェックシート」について、更なる推進を図ります。

(2) 税の広報事業

会報誌「ほうじんHIT」及び当会のホームページを通して、税法・税務に関する情報を発信し、会員のみならず、広く一般市民への税情報の提供にも努めていきます。

また、「e-Tax」「ダイレクト納付」「マイナンバーカード」の普及活動、「税を考える週間」のPR活動など税務支援にも努めます。

(3) 税の啓発及び租税教育事業

次代を担う児童や生徒に「租税教室」や「租税教育バス」を通じて、税金の仕組みや役割などを理解してもらうために積極的に租税教育事業に取り組みます。

また、全国一斉活動事業である女性部会の「税に関する絵はがきコンクール」について積極的に取り組みます。

(4) 税制改正の提言

地域経済と雇用の担い手である中小企業はわが国経済の礎である。長期にわたるコロナ禍の影響が依然として残っている上、エネルギーや原材料価格の高騰が重なり、経営環境は一段と厳しさを増している。健全な経営に取り組んでいる企業が十分に能力を発揮し、その土台が揺らがないよう税財政や金融面での実効性ある対策が不可欠である。

高岡法人会では、「中小企業の活性化に資する税制」、「事業承継税制の抜本的改革」等を中心とする「税制改正に関する提言」の実現のため、「税を考える週間」に合わせ提言活動を行います。

2 地域企業の健全な発展、社会貢献事業

政治、経済・経営や年金・労務など幅広い分野での研修会・セミナー・講演会を開催するとともに、地域との共生を目指した社会貢献活動を展開し、地域企業並びに地域社会の健全な発展に資する事業を展開します。

□ 共益関係

1 会員のための福利厚生事業

法人会の福利厚生制度は、会員企業にとって、経営者の不測の事態や、企業が災害に遭う等のリスクに備えることにより、経営を安定させるだけでなく、社員の福利厚生の充実にもつながります。法人会としては、財政基盤の安定化と事業活動の充実を図るため、取扱保険3社及び組織委員会と連携し、福利厚生制度のPR活動に積極的に取り組みます。

2 会員増強・会員支援事業

(1) 組織の充実・強化

組織基盤の確立に向けて、会員数の純増を目指し、親会・青年部会・女性部会役員が一丸となって、税理士先生、取扱保険3社の協力のもと会員増強に努めてきましたが、休廃業による退会者が多く、令和5年3月末現在2,216社(事業年度期首比△33社)という厳しい状況であり、従来以上に、各支部及び厚生委員会と連携を図りながら会員増強に努めます。

(2) 会員支援事業の充実

支部及び会員交流の充実を図るとともに会員増強に繋がる事業を企画していきます。各支部及び各委員会と連携を図りながら、会員交流支援をより活発に推進することにより、会員メリットを実感してもらえよう努めます。

(3) 青年部会・女性部会の充実

- ① 青年部会活動の大きな柱である「租税教育活動」及び「健康経営」について、より積極的な展開を図ります。
- ② 女性部会は、社会福祉施設への寄付などの社会貢献活動のほか、税の啓発活動として「租税教育バス」、「租税教室」、「税に関する絵はがきコンクール」を積極的に推進します。

□ 管理関係

1. 諸会議

各委員会における委員の建設的な意見により、一層の活動の充実に努めます。

2. コスト削減

コスト削減に努めると共に、公益法人会計に添った経理処理を行います。